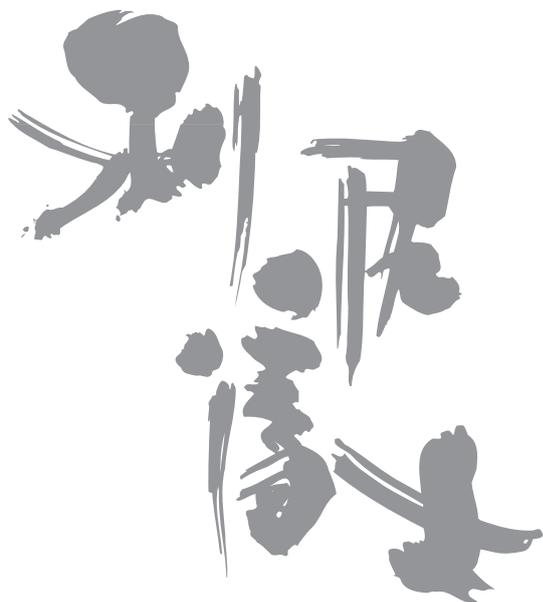




## 海の日「みなとのにぎわい」～復活の見送り～

### 議会だより



#### 定例会6月会議

##### 【主な記事】

- 今後の方針を問う（一般質問）…………… 2～3
- 6月会議条例・補正予算等審議 …… 4～6
- 議会報告、行政視察報告 …… 7～8

平成29年 8月

NO 176

# 一般質問

安楽昌弘議員

●鷺泊港緑地公園の整備充実について

戸嶋郁夫議員

●高齢者の福祉ハイヤーについて



## 安楽議員 ～「みなと」のぎわい創出～

### 鷺泊港緑地公園の街灯など整備充実を

安楽議員 平成26年3月に供用開始となった鷺泊港フェリーターミナルが「海の駅おしどまり」と「みなとオアシスりしりとう・おしどまり」「りしりとう・おしどまり」の駅の一體的な活用により、地域の活性化と港利用者の利便性の向上を図る一環として、鷺泊港緑地公園で鷺泊港活性化推進協議会の主催による「みなとビアガーデン」が毎年7月に開催されるようになり、地元住民はもとより観光客も集い、共に活力を漲らせている方も多いのではないかと考えられます。

今後、離島交流の場となる「みなと」を核としたにぎわいの創出と海の駅周辺の海浜公園などの構想も含め、防災・防犯の観点からも緑地公園内の街灯の設置や施設の整備拡大と充実の可能性について町長の所信を伺います。

町長 鷺泊港緑地公園は、鷺泊港臨港公園として昭和56年から60年度に実施された、第6次港湾整備計画の一環として整備され、昭和57年12月に完成されたものであります。爾来、港を利用する観光客や島民の憩いの場としての利用

のほか、現在みなとビアガーデンの会場としてイベントにも利用されております。臨港公園の街灯設置であります。公園周辺、道路沿いに街灯が設置されておき、通常時の利用についても支障がないと考えており、みなとビアガーデンについても日没前には終了しており、現時点での街灯設置の必要性は難しいと、私には判断しているところであります。施設の整備拡大について臨港公園はその四方を

道路や臨港第三道路、利尻島灯油備蓄施設敷地に囲まれており、拡大拡張するスペースはない状況であります。附帯施設の充実については、臨港公園が設置された当時はシェルターや水飲み台等がありましたが、老朽化により現在撤去されております。ベンチやモニタメント等についても経年経過による老朽化が進んでいることから、附帯施設の更新については今後の利活用の状況を踏まえ、考慮しなければならぬと思っております。

議員 港ビアガーデンは観光客や地元の人への最大の原動力であると思えます。一過性のもので終わることなく、持

続性を持たせ、施設なりに人目を引くようなものが必要と思われま。木花を増やすことや利尻のシンボルとなるオブジェ的なものを作り、設置するなど、またベンチ前にテーブルを置くことも癒しの場、憩いの場としては必要なことではないかと思われま。街灯設置については、地元住民の声でもあることですので、

みなとオアシス利尻島鷺泊の名に恥じない、また利尻の知名度をあげる場所となる施設になることを期待しております。

町長 利尻特有の植物等の植栽や敷地内にテーブル等の設置につきましては今後附帯施設の更新あるいは新設についても、今後町民の声や港ビアガーデンの開催時にそれぞれ観光客等の声も聞きながら進めて参りたいと思っております。また街灯については、この質問が通告がされてから、私も夜に現地に行き確認しましたが、今のところ周辺が結構明るいようですので、必要性が難しいというように先程答弁いたしましたけれども、再度現地を見ながら検討していきたいと考えております。

(以上)



## 戸嶋議員 ～高齢者の外出支援～ 福祉ハイヤーの導入は

**戸嶋議員** 人口減少、高齢化が進む本町において、外出を控えひきこもりがちな高齢者や自動車免許を返納した方々が増加している中、医療機関への通院や各種手続き、日常の買い物や温泉の利用など、路線バスのみ利用は時間的な制約などで不便を感じ、外出機会を減らしている町民も少なくないと思われまます。

鷺泊・鬼脇市街地をはじめとする町内全域において、路線バス以外の日常生活における足を確保するため、福祉ハイヤー制度なるものを導入し、初乗り料金の助成など、身近な外出支援が高齢者の健康づくりや介護予防につながると思われまます、その方向性について町長の所信を伺います。

**町長** 過疎化や少子高齢化が続く日本の現代地域社会では、公共交通機関の廃止や削減によつて高齢者ばかりでなく地域全体としての生活基盤における交通インフラが全国的に大きな課題となつております。本町においても高齢者のバス利用事業や、通院のための移送サービス事業を実施しておりますが、買い物や他の利用も含め運行本数、運行時間が

合わないなど、外出等に制約が強いられると思慮するところでありまます。数年前から高齢者のタクシー料金一部助成、自動車運転免許証返納に支援するなどの、地方公共団体が増加しており、またコミュニティバス、デマンドタクシー、予約制の乗り合いタクシーなどの事業を取り入れている地方公共団体もありまます。さまざまな形で住民の足を確保するための事業を実施しておりますが、外出支援の方向性でありまます、福祉ハイヤー制度なるものを含め本町の実態、鷺泊地区、鬼脇地区で違うこともあるでしょうし、どのようなニーズがあるのかまたメリット、デメリットなどを検証するため、高齢者対策だから福祉課が対応でなく、役場内全体の課題ととらえて、副町長を筆頭に制度の研究、導入の可否なども含め検討させることを指示しておりますので、ご理解を賜りたいと思ひまます。

**議員** ある業者に調査したところ、鷺泊ならどうにかなるかもしれないが、鬼脇地区まで行くのはかなり厳しいものがあるとのことでした。その

ことも含めて公共の事業ですので、公平性が確保されなければならぬというところもあるかと思ひまます。夏の時期はともかくとして、冬期間など寒い日や足元が滑りやすくなるようになるとまます外出を控えるようにならうかと思ひまます。免許証を返納された方々も夫婦で買い物したり外出されていたりした方もめつきり出なくなりまますし、鷺泊地区に至つては西地区、東地区で買い物する商店もなくなつていいる現状も含め、不便さも感じておられるようですので、ぜひ前向きな検討をしていただきたいと思ひまます。

**町長** 業者さんの関係等も当然鷺泊地区にしか営業所がないわけですから、鬼脇地区はどうするということも含めて数年前からそのような話を役場内でもしておりまましたけども、タクシーという一つの国の許可を得ながら運行しているという関係もございまして、それらの規制の関係もあり、前に進まなかつたという事実もありまます。タクシーばかりでなく、それに代わるどのような制度があつて、高齢者は

かりでなく、他の住民等も考慮しながらどういいう制度が良いのか、当然料金が発生すると思ひまますので、それらも含めてそのようなものが町に對して許可が下りるのか、あるいは民間業者に推進してもらうのかなど研究していきたく思ひまますし、今年から始まりまました、福祉関係の総合事業の中でも地域住民とどのような交通の不便を感じている住民ともコミュニティとしてどのような支援ができるのかというものも含めながら、検討させまます。(以上)

### 質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。

**【条例の制定及び一部改正】**

※多子世帯の保育料無料化など

『6月会議(6月16日)』

**□利尻富士町保育所条例の一部改正**

多子世帯に係る3歳未満児の徴収基準額算定の改正(無料化)

【原案可決】

**□利尻富士町国民健康保険条例の一部改正**

被保険者に係る所得割額の改正等

【原案可決】

**□利尻富士町地域防災・複合交流施設「本泊小学校」設置条例の制定**

廃校となった本泊小学校を災害時あるいは住民活動や交流人口の拡大を図るための施設として設置するための条例の制定

**Q 伊藤議員 第3条「施設の設置の目的を効果的に達成するため必要があると認めるときは、その管理を公共的団体に委託することができる」という条文で、この公共的団体というのは何を言っているのか。**

**A 総務課長補佐** 漁業協同組合であったり、商工会、社会福祉協議会、自治会組織といった公共的な活動を営む団体のことを公共的団体としてあげ、その中でも子育て支援、交流人口の増加という目的に合致した、子育てサークルや観光協会といった団体からの申し入れがあった時に、官民共同で運営できるような内容として整備。

**Q 伊藤議員** 施設料をとってまで泊めることができることだが、夜間管理も必要になってくると思われるが、この公共的団体という言葉だけに限定するよりも民間という言葉も入れたほうがよかったのでは。

**A 総務課長補佐** 夜間の宿泊については、離島交流を実施する大学生等のサークル合宿等に限定したような取り組みと考えており、当然公共的団体というものは、民間のところが主であることから公共的団体という形で謳っています。

**Q 米谷議員** 施設の年間の稼働日数は大体どれくらいを想定しているのか。

**A 総務課長補佐** 規則の中で5月から10月いっぱいまでを想定しており、昨年の利用として、一般開放した結果1,999人の利用しています。

【原案可決】

**専決処分**

**□利尻富士町税賦課徴収条例の一部改正の承認**

軽自動車税の税率及び賦課徴収の特例に係る規定の整備

【原案可決】

**□平成28年度利尻富士町一般会計補正予算(第7号)の承認**

歳入歳出それぞれ3,618万1千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ59億7,694万4千円と定める

【原案可決】

**その他**

**□鴛泊・鬼脇辺地に係る総合整備計画の変更**  
変更内容 道路、観光レクリエーション施設、高齢者福祉施設における事業費の変更等

【原案可決】

**報告**

**(株)利尻島振興公社の経営状況の報告**  
地方自治法に基づく平成28年度決算並びに平成29年度事業計画等の報告

**議会日誌**

- 5月11日 広報・広聴常任委員会(議会だより、意見交換会)
- 16日 行政視察研修(長崎県対馬市 5/15~19)
- 21日 利尻富士町消防団演習
- 22日 漁業後継者贈呈式
- 23日 宗谷管内町村議会議員研修会(中頓別町)
- 30日 議会報告・意見交換会(鬼脇)
- 6月2日 消防組合・病院組合議会
- 9日 戦没者追悼式
- 11日 鬼脇地区合同運動会
- 12日 議会運営委員会
- 13日 北海道離島振興町村議会議長会総会  
北海道町村議会議長会定期総会

## 6月会議補正予算審議(要約)

### 教育費

#### 小中併置校グラウンドのトイレユニット

#### 簡易水洗式2棟設置

**Q 飯田議員** 鬼脇小中併置校の工事や進め方、整備内容等も含めて地区の関係機関も設置され、協議したものと  
思うが、その説明や打ち合わせはどのようになされたのか  
お聞かせ願いたい。中でもグラウンドが野球場の機能も  
持たせながら整備をしていくということになっているが、  
その駐車場の横に物置と小さく簡易トイレがあるが球  
場機能を持たせた使い方をするのであれば、もう少し少  
さくとした形のトイレが必要なのではないのか。地域  
の方、PTAも大変不安に思っている人もたくさんいる  
ようなので、今後このままいくということなのか、それ  
とも変更含めやっていけるものなのか。

**A 教育次長** 地域の要望の取り決め、聞き取りにつきま  
しては、平成25年から開催されており、鬼脇地区小  
中併置校建設検討委員会でこれだけの協議にとどまらず、  
鬼脇地区教育懇談会や、PTAの総会においても足を運  
びまして工事内容の説明や要望の聞き取りを行って対応  
させていたいております。また校長会、教頭会におい  
ても継続的に学校からの要望を、聞き取りさせていただ  
いている状況でございます。トイレについては、今年の  
2月の検討委員会において、洋式・便座1個と小便器1  
個がセットになっている簡易トイレ1棟を、リース契約  
により設置するという事で、集まってくださった地域  
の皆さんから了解をいただいております。その後見積  
書を問い合わせた結果、金額的に洋式水洗トイレと、  
手洗い場がセットになった簡易水洗式トイレを  
2棟購入して設置した方が清潔で使い勝手が良く耐久度

や処理用途も多いのでこれら2棟を購入して、基礎工事  
を行い設置する運びとなっております。

**Q 飯田議員** 先日中学校のグラウンドで運動会を見て2  
棟で足りると思われるか。保育所も含めそうはいかない  
部分があるのではないかと。もう少しきちっとした形で、  
検討して、結果この図面になったというのが見えづらい。  
検討委員会が開催されたということで、整備のスケジュ  
ール、グラウンド整備の内容、学校との関係を協議したと  
聞いているが、その時点ではもうすでに設計が完成して  
いる。持ち帰って協議するという余地がないのではない  
のかと思っている。

この件については、親御さんたちは結構不安に思ってい  
る部分もある。また学校そのものも防災の関係で、避難  
所の機能をもたせるのであれば、車での避難は当然考え  
る必要がある。校舎の周りだけで車を置けるスペースは  
ないと思われるが、そうなった時にグラウンドというの  
も考えられる部分ではないのか。この2棟で実施される  
のか、それとも何か考える余地があるのか。

**A 教育次長** 設計業者と協議した結果、容量的には35  
0ℓ2棟、一般的な5人6人の建設現場では1か月は持  
つような容量で、それを2棟設置するという事では使

用頻度を考慮し十分と考えて設置を進めていますが、緊  
急時の使用を考慮いたしまして、検討していきたい。

### 教育費

#### 沼浦の遺跡発掘ユニット

#### 拾得物として一時保管

**Q 飯田議員** 28年29年と2カ年、埋蔵文化といふのか遺  
跡が発掘されていたと思われる。この調査自体はどこが  
実施主体なのか。また広範囲で何ヶ所も掘って土器など  
を発掘していたようだが、その調査品や出土品は今後ど  
うのようになっていくものなのか。

**A 教育次長** 大学の先生方それと教え子のメンバーが実施  
主体となって発掘調査を行ったもので、直接委員会とは  
関わりはなく、昨年から進めて2年続けて調査をしてい  
るということなんです。出土品につきましてはこちらで、そ  
の先生方が持つて行って調査をしていると思っておりますが、  
その他の物につきましては、こちらの役場庁舎の役場の  
遺跡入れや本泊の保育所にも若干は保管している。



工事が進む併置校グラウンド

**Q 飯田議員** 遺跡の場所は指定されているから誰が来ても調査してもいいというものなのか。発掘されたものは町側の方に最終的に調査が終わった後に戻ってくるというようなことは考えられないのか。礼文でも浜中の遺跡がかなり注目されて、世界的にも考古学の人たちが来てというようなことがあって、後々生かせるものであれば一時期でも観光分野でも使える部分があるのではないかと。  
**A 教育長** 埋蔵文化財を発掘するにあたっては道教委の許可もいりますし、そちらの方にも申請してから掘削を始めています。出土品等については、警察の方に、拾得物として一時届けてそれで保管しているという形なっていますので、重要なものやそのまま持つていかれるということは無いと思っております。

## 総務費

野塚自治会コミュニティ助成の内容は

野塚自治会館を大規模改修

**Q 戸嶋議員** 野塚自治会館コミュニティ助成事業補助金とあるが、事業について説明願いたい。

**A 総務課長補佐** 野塚の自治会館なのですが、昭和46年に整備後46年経過、全体的な老朽化、雨漏りもひどいということもありまして、昨年からコミュニティ助成事業の助成申請をし、大規模修繕という形で構造は残しつつも、主要の構造物、屋根、外壁、床、内装、機械設備、電気設備等、全面的に改修する工事内容となっております。事業費2,518万9千円を計上しております。

## 補正予算

一般会計に4億4,827万円を追加(可決)

### 一般会計補正予算(第1号)の主な内容

#### (歳出)

▽総務費	自治会館等整備事業補助金(野塚・大磯)	970万5千円
▽農林水産業費	ウニ種苗等購入費(ウニかご養殖事業)	50万円
▽土木費	漁船上架施設改修工事	378万1千円
	利尻富士利尻線交付金工事移転補償費	4億133万4千円

#### (歳入)

道支出金(4億2,272万4千円)、雑入(1,500万円)、町債(810万円)ほか

## 行政報告

### 利尻空港利用状況

	3月	4月	5月
HAC	1,602	1,608	2,419
搭乗率	71.8%	69.8%	71.5%
(前年同月比)	(33人)	(170人)	(472人)

#### 1. 利尻空港利用状況

#### 2. 平成28年度各会計収支状況

### 平成28年度各会計収支状況

一般会計の実質収支は3,026万2千円の黒字、各特別会計の関係では簡易水道事業特別会計が48万4千円、下水道事業特別会計が143万円、港湾整備事業特別会計が10万1千円、温泉事業特別会計が115万7千円、国民健康保険事業特別会計が749万2千円、後期高齢者医療特別会計が3万3千円、介護保険事業特別会計が934万4千円、介護サービス特別会計が109万7千円、歯科施設特別会計が107万7千円、国民健康保険施設特別会計が101万4千円、特別会計合計では2,322万9千円、一般会計特別会計合わせまして5,349万1千円の黒字決算。

# 「議会報告・意見交換会」を開催



町民の皆様からのご意見・ご提言を直接聴く場として「議会報告・意見交換会」を5月30日鬼脇公民館で開催しました。出席者の皆様から出されました意見、提言については、定例会6月会議で所管事務調査報告書として町側にも報告し、また議会でも発言させていただいております。

(※意見・発言等の一部は掲載しておりませんが、その内容についての紹介は議会事務局までお問い合わせください)

## 1. 議会報告会（議会だより「利尻富士」No.175について）

議会だよりをもとに定例会3月会議の質問の要旨、質疑の内容を報告し、以下の意見が出されました。

### ご意見①「特養（秀峰園）の建設場所について」～2～3点の候補地とは

〈議会側回答〉施設の構造、運営形態、防災の面から基本設計の中で候補地を絞り込むということです。予算の段階ではまだ示されていないので、どのような内容で委託するのかを質問をしました。今後、議会や町民に説明があるものと思われれます。

### ご意見②「特養の町民外の入所について」～地元優先で入所できないのか

〈議会側回答〉入所判定の際に色々な事情により入居していると思われれます。入居を拒むことはできない。

### ご意見③「医療技術者就労奨励金について」～現に勤務しているものは適用除外と聞いているが

〈議会側回答〉この条例が制定された年度からという考え。議会としても提言できることがあれば考えていかなければならない時代にあるので、改善されるよう議会としても検討したい。

## 2. 意見交換会（意見・提言内容）

### ①過去に鬼脇地区にも議会の中継や移動議会などをしてもらえるように要望したが、

【議会側答弁】あらためて議会で協議し、提言してみたい。

### ②一般質問の内容は、総括というものを1年に1回はしているのか。

【議会側答弁】事業の関係はまちづくり総合計画などで優先順位があり、一般質問後すぐに実施されているとは限りません。議員として再度、行政に意向を伺うということはしていますが、議会としての検証を今後進めたい。

### ③定数が9名になったが、8名では支障があるのか。

【議会側答弁】多い人数での議論や監視機能など減らすメリットが議会としてないという結論です。これからは議員定数について意見を出してほしい。

（関連意見：監視機能を含めて多ければ多いほど意見が出ると思う。報酬もある程度高くして、若い議員のなり手も必要である）

### ④妊産婦が稚内への受診の際にフェリーの助成があるが、子供を連れて行った場合、小児（就学前）一人は無料、二人連れて行った場合は通常料金（小児運賃半額）を支払った。親が連れて行った場合は二人（未就学児）とも無料にならないのか。考えてもらえないか。

【議会側答弁】フェリー会社の旅客運賃の規定と思われる。調べて検討の余地はあります。

### ⑤ここ1年でひとり暮らしの高齢者が増え、地域での鬼脇地区の介護力が低下した。対応が後手になる前に近所・民生委員・自治会長・福祉推進委員など、どこか責任をもって主導権を持った話し合いの場をもってほしい。

【議会側答弁】町も福祉・介護に力を入れていますが、可能性について町に投げかけてみたい。

▼この「議会報告・意見交換会」は今後も続けて参りますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 編集後記

この度の九州地方を襲った豪雨におきまして、被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。

本町においても先日洪水警報が出されましたが、被害もなく安堵しているところではあります。道内各所では20年ぶりの猛暑となり、暑い日が続いております。世界に目を向けますとヨーロッパやロシア、北米でも猛暑となり、南極では大きな棚氷に亀裂が入るなどの異常気象が地球規模で発生しています。

本町では漁業と観光が最盛期を迎え、皆様におかれましては大変忙しい日々を過ごされていることと思います。今年においては若干の天候不良が気になることではあります。これからの安定した漁期と天候に恵まれることを願っています。

広報・広聴常任委員会一同

# 議会に行こう!

**議会傍聴**は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や行政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



## 広報・広聴常任委員会

委員長／安楽 昌弘  
副委員長／飯田 睦穂  
委員／長岡 俊裕 米谷 篤  
伊藤 信勝 佐々木 勝  
戸嶋 郁夫

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

## 行政視察報告(5月16日長崎県対馬市)



去る5月16日、前田議長はじめ議員6名が長崎県対馬市を訪問し、行政視察を行いました。

### 【参加議員】

前田議長、戸嶋副議長、米谷議員、飯田議員、安楽議員、佐々木議員

### 「対馬市の国境離島施策について」

対馬市は人口31,560人、福岡から138km韓国釜山まではわずか49.5kmと産業が水産と林業・観光の島でもあります。

今回の視察の目的は、本年4月に施行された有人国境離島法に係る他県の離島の施策について研修をしてきました。

航路・航空路については、博多からフェリーやジェットフォイル、飛行機は長崎・福岡から対馬市まで結ばれており、当町と同じく運賃の低廉化がされています。(ちなみに福岡～対馬間の飛行機は35分で7,300円)私達も利尻から丘珠を経由して、その日の夕方5時には福岡空港に到着し、移動距離は長いものの利尻島からのアクセスの良さを改めて実感しました。

韓国が近いことから、外国人観光客のほとんどが韓国人で年間26万人が訪れ、家族連れや若い女性も多く、レンタカーには外国人が運転しているマークを表示して事故防止を含めた工夫もしています。近年は景勝地観光ばかりではなくイベントやアクティビティの観光スタイルを取り入れているとのこと。

漁業後継者不足には同じく悩んでおり、マグロ定置網などの後とり事業も展開しています。

### ～視察研修を終えて～

対馬市は美しい自然と九州からのアクセス、隣国(韓国)との距離感から特有の環境の中、工夫を凝らした施策を展開しています。本町と比べ人口規模は違うものの、国境離島施策においては特に違いは見られませんが、いち早く事業に着手され、新規創業事業や拡大事業の申請件数などから島民への認知度の高さが伺われました。当町においても人口減少への歯止め対策や移住定住施策のソフト事業など積極的に住民とともに展開することが、事業の熟成度を高めるものと思われれます。

## ■議員の派遣

○北海道町村議会議長会主催の全道町村議会議員研修会(札幌市)  
7月3日から7月5日まで

### ～全道町村議会議員研修報告～

慶應義塾大学教授でコメンテーターとしてテレビにも出演している「金子 勝氏」による「トランプ政権と日本経済」、NHK「日曜討論」の司会者である「島田敏男氏」による「日本政治の昨日・今日・明日」と題した2名の講師による貴重な講演は、出席議員の今後の活動を促す大変興味深い内容でした。